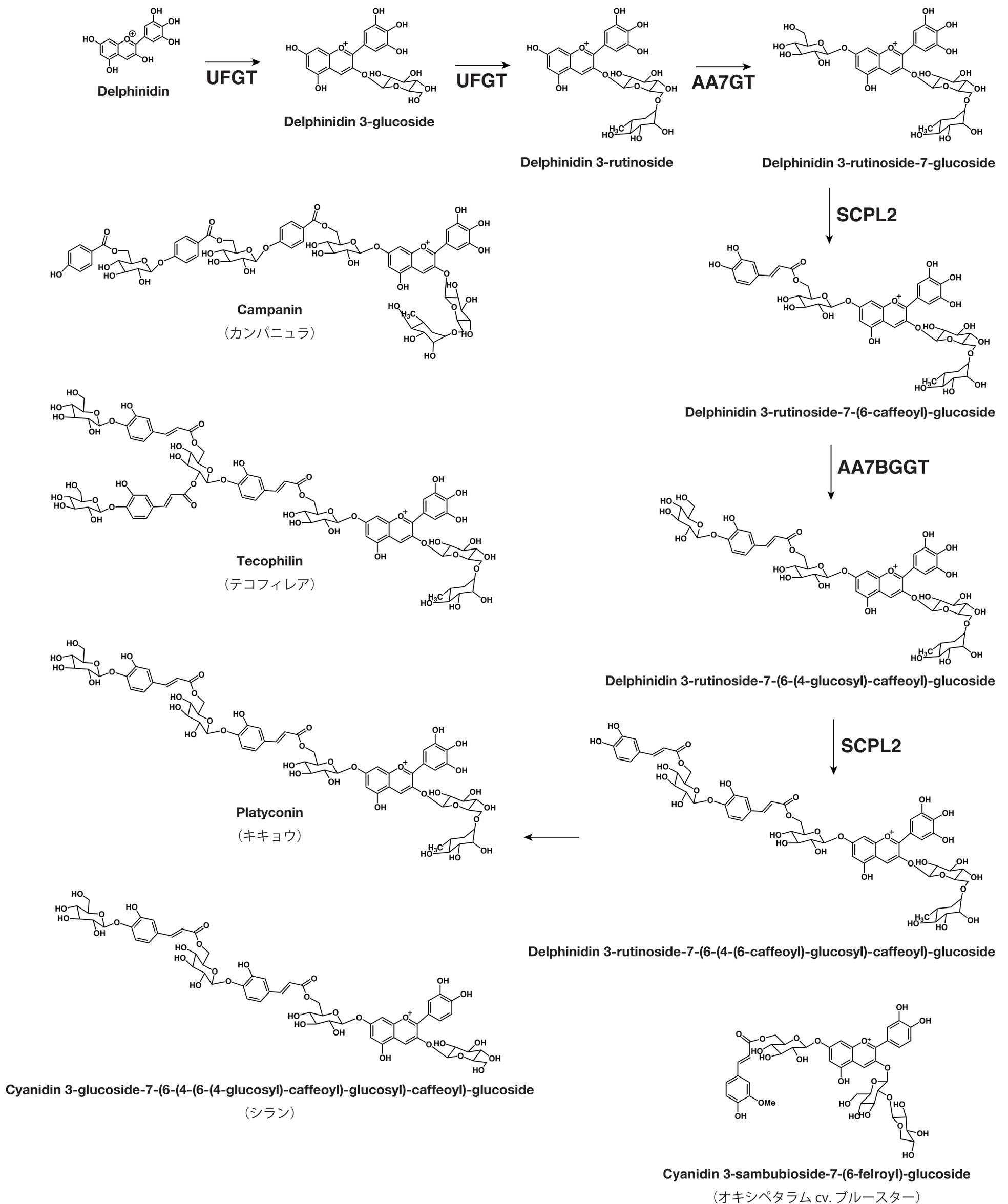


アントシアニン 7 位アシル化における推定アントシアニン修飾経路



* 他の植物種のアントシアニン修飾経路から推定される経路。

キキョウのアントシアニンであるプラチコニンが、テコフィレアのアントシアニンであるテコフィリンの中間的な構造となっている。

カンパニユラのアントシアニンであるカンパニンの芳香族アシル基はデルフィニウムと同じ p-ヒドロキシル基が結合している。

シランのアントシアニンはシアニジン骨格で 3 位がグルコースになったプラチコニンの構造。

ブルースターのアントシアニンは 3 位がザンブビオシド、芳香族アシル基はフェルロイル基が結合している。